

## 北野川地点事業性評価調査事業

### 1. 事業の目的

北野川地点において、地形測量および河川・地質調査などの調査結果に基づいた基本設計を行い、新規水力発電所建設に関する事業性評価を実施する。

### 2. 事業の内容

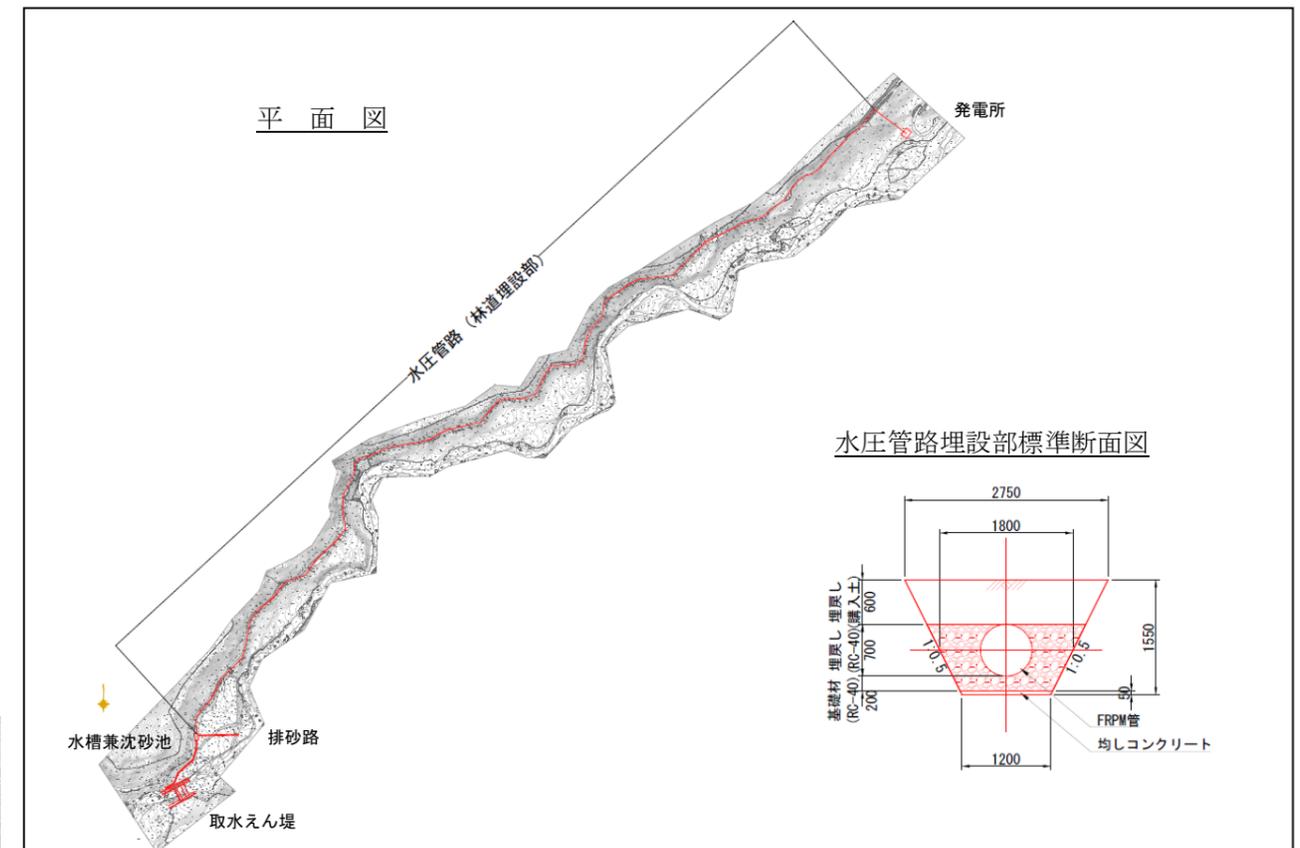
- (1) 事業者名  
中部電力株式会社
- (2) 事業名  
北野川地点事業性評価調査事業
- (3) 事業期間  
令和2年6月25日～令和3年1月29日
- (4) 調査を実施する発電設備の概要
  - a. 発電形式：水路式
  - b. 使用水量：1.07m<sup>3</sup>/s
  - c. 有効落差：107.8m
  - d. 出力：920kW

### 3. 令和2年度の事業実施概要

- ① 流量調査  
計画地点における河川流況の把握を目的に、流量測定を行なった。
- ② 地形測量  
計画地点における地形情報の取得を目的に、測量を行なった。
- ③ 河川調査  
計画地点における河川環境の把握を目的に、河川調査を行なった。
- ④ 基本設計(地表・地質調査含む)  
計画地点における地質情報の取得を目的に地表・地質調査を行ない、上記調査結果等をもとに主要構造物の基本設計を実施し、概略工事費の算定を行なった。
- ⑤ 事業性評価  
基本設計結果から当発電計画の事業性評価を行なった。

### 4. 事業の成果等

- 地形測量の結果から、水圧管路などのルートや構造、仕様等の検討が可能となった。
- 流量および河川調査の結果から維持流量協議のための河川環境の現況を把握することが可能となった。
- 地表踏査および地質調査(ボーリング)の結果から当該地点の地盤性状を把握することができ、基本設計に活用できた。
- これまでの検討結果から、発電所の構造・仕様等をまとめ、事業性の評価を行った結果、当該地点における発電所の事業性があることが確認できた。



地形測量



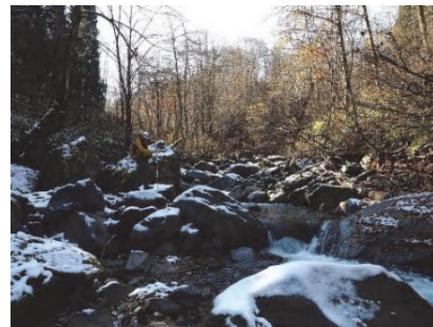
基準点測量状況

河川調査



水深測定状況

基本設計



地表踏査状況



地形測量状況



水質調査状況



ボーリング調査状況

### 5. 事業スケジュール

【凡例】  
 …実績  
 …自主事業

調査項目	令和2年度(実績)											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
流量調査	[実績]											
測量調査	[実績]											
河川調査	[実績]											
基本設計 (地表・地質調査含む)	[実績]											
事業性評価	[自主事業]											